

謹賀新年



旧年中は格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。本年も、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

# 2018

池田記念美術館職員一同



## イケビふれあい通信

1月号

H30年 No.88

池田記念美術館

### ◆我が家の神棚

年末になると、どこの家でも大掃除で大変ですね。神棚の掃除もするのですが、それが結構大変です。なにせ一年分の埃です……それで不思議に思っていたのですが、我が家は築30年ほど、さほど古くはありません。ところが神棚の一つは煤けて黒ずみ、どう見ても我が家と同じ年代とは思えません。それで父に尋ねると、どうやら、建て替える前の家を建てた時、本家からいただいたものだったということでした。本家は戦後、長岡に移ったので、家屋敷を処分したときに譲り受けたのだろう、ということでした。

神棚は家の歴史を伝えるもの。代々続く家なら数百年の歴史があるところも珍しくないでしょう。魚沼には、微笑仏みしょうぶつで有名な木喰の大黒様が個人宅に伝わる所もあるそうです。我が家にそんな文化財はありませんが、大切に掃除して、心機一転、一年の無事をお祈りしたいと思います。(広田かおり)

### ◆新年の楽しみ

酒を飲むのを控えるようになってほどなく3年ぐらいいなるだろうか。そんな中、ある会合で酒器としても使える素晴らしい器をいただいた。湯呑としても使える重厚で手触りの良い作品は、陶工房恕庵の外山氏の作品だ。新年と言えば酒を飲むのが定番だが、自分は何の使い方をしない。器をときどき眺め、どのように使うかを思案するのが楽しい。若いころは新年も輝いて見えたりも、ま

た苦悩に満ちた時もあった。年を取った今は余裕なのか、開き直りなのか、ワクワクするようなことはない。最近ふと湧いてくる感情は、若いころのように泣けるような音楽に出会ってみたい！ そうだ、くだんの器は作者によると蕎麦チョコとしても面白いと言っていた。今年の暮れに、年越し蕎麦をいただくときに使ってみよう。携帯電話が突然鳴り、微睡から我に返った。孫からの電話に違いない！ (岡西英孝)

### ◆新年を新しい器で

お正月にご家族で、お酒やお節料理を楽しまれたことと思います。お餅好きの私は、お正月の食べ物と言えば、真っ先に思いつくのはお雑煮です。お餅を年神様へお供えして、新たな一年の無事を家族で祈願し、いただいています。

おとしのお正月に不注意でお雑煮のお碗を割ってしまいました。お碗を入れている箱にお店のシールが貼ってあったので、実物を持って訪ねました。お店の方がすぐに窯元に連絡をしてくれたのですが、残念ながら同じ食器は製造していないとのことでした。何十年も前のものなので当たり前ですが、やはりがっかりしました。その時に初めて知ったのですが、割れたお碗は「円菓子碗」という種類でした。日本料理のコースのメインや煮物を盛る器だそうです。家族が揃って新しいお碗で新年を迎えられることに感謝したいと思います。(佐藤良子)

### ◆冬のこたけ

昨年はお世話になり、ありがとうございます。本年もよろしくお願いたします。お正月になると、食べたくなるごちそうがあります。それは雪国の知恵、冬の保存食として作られたものだと思いますが、ホッケズシなるものです。生の魚(ホッケ)をお米と

麴と笹で作る魚の漬け物ですが、正式名称は分かりません。昔から北魚沼ではそう言っていました。南魚沼の人にお勧めしたところ、あまり馴染みがなかったのと少し生臭みもあるのですが、あまり受け入れてはもらえませんでした。

子供の頃、お正月に母の実家に行くとき必ず『それ』はあり、どんな豪華な正月料理よりも大好きでよく食べていました。今はもういない祖母の味でした。母も何度か作りましたが、大ぶりの生ホッケと笹が手に入らないことと、何と言ってもなかなか祖母の味にはならず作らなくなりました。毎年、お正月になると祖母のあの味を思い出します。(山口加奈子)

### ◆雪に閉ざされて

山に囲まれた谷間に住んでいると、人も車も通らないので、音のない世界を体感することがよくあります。冬になると、とくに夜は雪に音が吸い込まれてしまうのか、その感じはなおいつそう強くなるのです。

朝目覚めるとかすかな音も聞こえてきません。おそろおそろカーテンを開けると、雪がしんと降っているだけなのです。そんな経験を一冬の間に何回も繰り返します。

三好達治の詩集『測量船』に「雪」というたった二行の短い作品があります。

太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ。次郎を眠らせ、次郎の屋根に雪ふりつむ。

中学生の頃に読んだのでしょうか、ときどき思い出しますが、ちよつと気になることもあるのです。

「太郎はもう起きたのかな？ 次郎はまだ眠っているのかな？ 太郎と次郎はどこにいたのか、どんな人生を送ったのか？」

太郎と次郎について結論の出ない想像をしながら、新年を迎えました。本年もよろしくお願申し上げます。(高橋良一)

## ■第62回 南魚沼郡市児童生徒美術展

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：1月6日(土)～1月16日(火)

南魚沼市及び湯沢町の児童生徒の作品約500点を展示。期間中は全館無料です。

■作品鑑賞会 1月13日(土)10時～10時45分 講師：上関小学校校長・青木善治氏

## ■〈特別展示〉子どもたちの抽象絵画展

◎2階展示室Ⅱ ◎期間：～1月16日(火)まで

「八色の森の子ども絵画展」で展示した作品のうち、地元の小学校、総合支援学校小学部の子どもたちが出前授業で制作した抽象絵画、合計132点を好評につき継続展示中です。

## ■〈冬季特別展示〉錯覚展 2017-18 —不可能立体の不条理世界 Part 2—

◎多目的ホールほか特設会場 ◎期間：～3月27日(火)まで

大好評だった「錯覚展」が1年ぶりに帰ってきました。東大名誉教授、明治大学特任教授の杉原厚吉先生が制作した、実際とは違うように見えてしまう錯視作品を紹介します。今回の冬季特別展では、新作と未公開作品を多数展示しています。

### 同時開催

## 日本の写真史に名を刻んだ101人展 魚沼ベストショット展 Part VII

交差する  
写真展

◎期間：1月20日(土)  
～3月27日(火)

### ■フジフィルム・フォトコレクション

日本の写真史に名を刻んだ101人展 ◎2階展示室Ⅰ・Ⅱ

富士フィルム株式会社が創立80周年を記念して、幕末・明治から現代に至る日本を代表する101人の写真家が撮影した代表作品を収集したフジフィルム・フォトコレクションを紹介します。本フォトコレクション展はこれまで全国各地を巡回していますが、当館での展示は新潟県内では初の開催となります。十日町市出身の岡田紅陽、三条市出身の渡辺義雄、加茂市出身の牛腸茂雄、新潟と縁の深い濱谷浩、白旗史朗の作品もあります。写真ファン必見の写真展です。

### ■魚沼ベストショット展 Part VII ◎1階企画展示室、多目的ホール

美しい風景の宝庫である魚沼に魅せられた写真家40人が自慢のベストショットを発表。県展・市展などの入選者の作品も多く、年々レベルアップ。今年で7回目の開催です。

### 【関連イベント】

#### ■日本の写真史に名を刻んだ101人展 作品解説会

1月20日(土)13:00～14:30 講師：山本佳之氏(富士フィルム株式会社宣伝部)

#### ■魚沼ベストショット展 作品解説会

1月20日(土)15:00～16:00 講師：出展者

#### ■日本の写真史に名を刻んだ101人展 記念講演会

2月10日(土)14:00～15:30 講師：土田ヒロミ氏(出品写真家)

#### ■初心者向け写真教室(詳細は美術館担当・岡西までお問い合わせください)

2月17日(土)10:00～15:00 講師：魚沼ベストショット展出展者

#### ■日本の写真史に名を刻んだ101人展+魚沼ベストショット展 合同作品解説会

3月10日(土)14:00～15:30 講師：田辺千勝氏(新潟県展写真部門委員)

#### ■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※参加費無料

1月14日(日)11:30～ 月例音楽会(フルート、ピアノ)

1月28日(日)14:00～ フォーソングの日(ゲストあり)

#### ■BBMスポーツカードショー 2018冬の陣

1月27日(土)11:00～ 新年恒例!

### 雪見展 @ イケビ

真冬のクラフトマーケット

1月7日(日)9時～17時

1月8日(月・祝)9時～16時

<http://uonumarche.com/>



「魚沼ベストショット展」は「日本の写真史に名を刻んだ101人展」との同時開催です



木村伊兵衛『秋田おぼこ秋田・大曲』1953年  
富士フィルム株式会社蔵(101人展)



岡田紅陽『東海の松 毘沙門 静岡県』1944年頃  
富士フィルム株式会社蔵(101人展)

### 一箱古本市@イケビ

入場無料

美術館エントランスホールにて

ワイン箱に小説、実用書、美術書、  
絵本……どんな本があるかな?

1月6日(土)～16日(火)  
※最終日は15時まで

### ワークショップ

(ブックカバーでバッグ作り)

1月13日(土)13:00～16:00

参加費300円 ※当日参加可

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【入館料】一般 500円 高校生以下無料  
【ホームページ】<http://www.ikedart.jp>

### 【1月の休館日】

年末年始休館日(5日まで)

※水曜日(10日、17日、24日、31日)

※1月16日(火)は最終日のため15時閉館

※1月18日(木)、19日(金)は展示替えのため休館